

令和3年2月吉日

新講各位

郷社足次山神社
新講西組 川相 肇
☎62-5626

新講の今後に関する意見交換会

謹啓 立春の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は郷社足次山神社の新講当番にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新講は井原町秋季大祭一週間前までに拝殿の大しめ縄を毎年、東・中・西の各組が順番で奉納し、宮上がりを含む当番祭も執り行ってまいりました。

しかし近年、使用する稲わらの調達が思うに任せない事情や、講員減少に伴う大当番などの負担が増大してきており、組織のあり方や存続を危ぶむ声も出始めております。さらに、高齢化や核家族化が進むにつれて、こうした伝統行事への関わりが負担となるなどの理由から、既に多くが講を辞められ、また将来的に辞める方向で考えておられます。

一方、新講を貴重な伝統文化と受け止め、可能な限り続けるべきではと判断される講員も少なくないはずです。

新講は総会も開かれず、東・中・西の組単位でそれぞれ動いており、お互いの情報交換をする場がなく、個々の意見を述べることも聴くこともほとんどありません。

足次山神社の総代は平成31年4月に大きく入れ替わりました。区当番や新講当番の役割などがいまひとつ分かりにくいとの声もあり、この機に現状把握の意味も含め、下記の通り話し合いの場を持ってはどうかとの結論に至りました。ご多用中誠に恐縮ですが、ご出席の上、新講の皆様のお考えをお聞かせいただきたく宜しくお願い申し上げます。

敬白

記

と き：令和3年3月6日(日) 午後1時30分～

場 所：井原市市民活動センター（つどえ～る）

電話62-9090

出席者：新講々員・足次山神社総代・足次山神社敬神会

※新講の方で欠席される場合は、今後の関わりについてのお考えを簡単に書面へ記し、下記の直近当番までお届けください。

新講東組 倉橋 誠 電話62-6557（令和2年相当番）

新講中組1番組

山岡 弘幸 電話62-0611（令和2年相当番）

〃 2番組

石井 清 電話62-2096（令和元年大当番）

新講西組 柳本 勝利 電話62-2287（令和2年大当番）

総代長 大久保克朗 電話62-0428

敬神会 村上 博美 電話62-2825